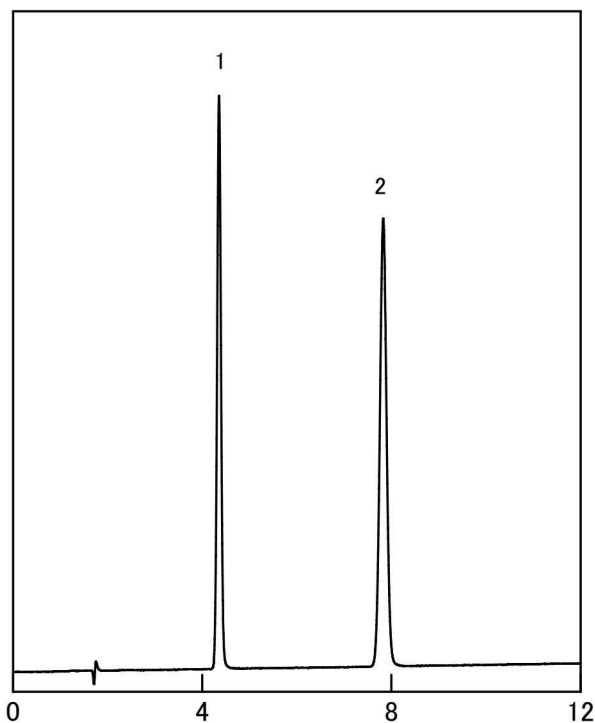


抗潰瘍剤 (PPI) の分析

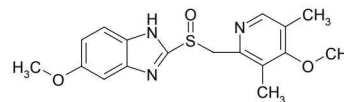
Analysis of Proton pump inhibitor

抗潰瘍剤には胃潰瘍などに使用され、H₂拮抗剤やプロトンポンプ阻害剤 (Proton pump inhibitor: PPI) などがあります。PPIは、胃粘膜の壁細胞にあるプロトンポンプを阻害することにより、胃酸の分泌を抑制する医薬品でオメプラゾール、ランソプラゾール、ラベプラゾールなどがあります。

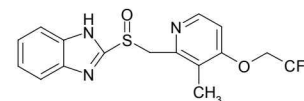
本分析では、その中でもオメプラゾールとランソプラゾールを分析しました。**L-column 2 ODS**を用いることにより、どのピークもシャープに得ることができました。



1. Omeprazole (100 mg/L)



2. Lansoprazole (100 mg/L)



(in CH₃CN)

Fig. Chromatogram of Proton pump inhibitor.

【Analytical conditions】

Column: **L-column 2 ODS** (C18, 5 μm, 12 nm) 4.6 mm I.D. × 150 mm L.
Mobile phase: CH₃CN/25 mM Phosphate buffer pH 7.0 (35/65)

Flow rate: 1 mL/min
Temperature: 40°C
Detection: UV 285 nm
Injection volume: 1 μL
System: -